

A班の主張

本症例では、タキサンの追加
は必要ないと考えます！！！！

乳癌診療ガイドライン2010

Q. 原発乳癌に対してACRにTaxanを追加した術後化学療法は
勧められるか？

- ・リンパ節転移陽性乳癌に対する術後治療としてアンスラサイクリン＋タキサンの併用が勧められる：推奨グレードA
- ・リンパ節転移陰性に対して、再発リスクが高いと判断される場合タキサンを追加することで予後が改善できる可能性がある：推奨グレードC1

ガイドライン上はN0 TNBCに対して推奨グレードB
以上でACRへのTaxanの追加を勧める記述はない。

乳癌診療ガイドライン2010

リンパ節転移陰性に対して、再発リスクが高いと判断される場合タキサンを追加することで予後が改善できる可能性がある：推奨グレードC1

・これまでタキサンの追加効果を示された論文は、ほとんどがリンパ節転移陽性のもの（CALGB9344、BCIRG001、PACS01・・・）である。

・N0、TNBCのみに限定した前向き試験は存在しない。

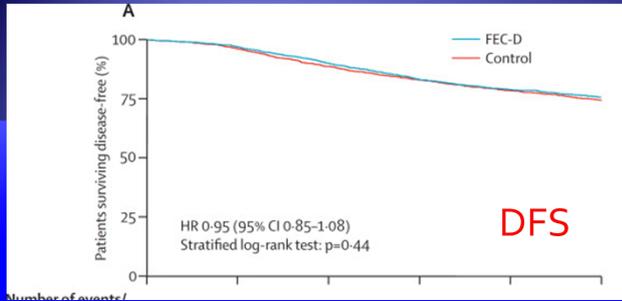
TACT trial

Sequential docetaxel as adjuvant chemotherapy for early breast cancer(TAC): an open-label, phase III, randomised controlled trial; Lancet 2009

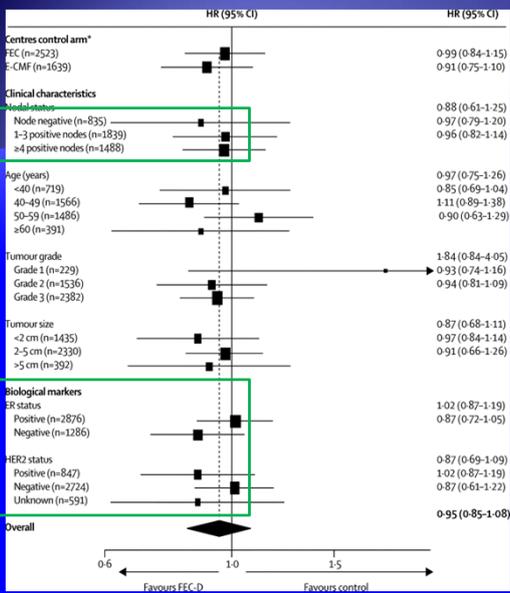
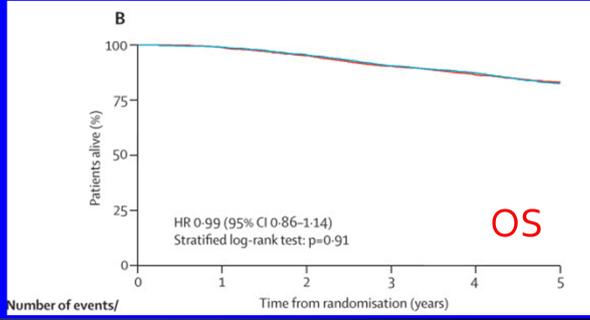
対象; N1 or N0 high risk乳癌, 4162名
アンスラサイクリンへのドセタキセルの追加効果を検討

FEC×4-Doc×4 v.s FEC×8
or
E×4-CMF×4

TACT trial



DFS、OSいずれも
有意差なし



Node status、ER、
Her2 statusによらず、
FEC-DOC、control群
に有意差なし

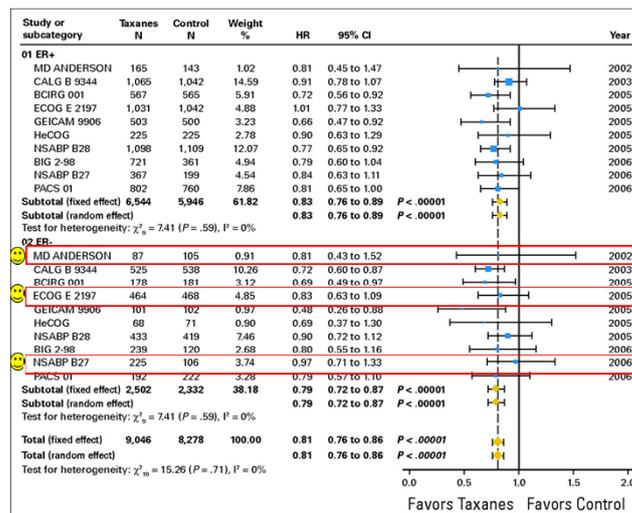
術後化学療法にタキサンを追加したメタ解析

De Laurentiis M et al. JCO 2008;26:44-53

- ・13のランダム化比較試験(6つはリンパ節転移陰性も含む)
- ・ER状況、Her2状況、タキサンの種類によらず、アンストラサイクリン系へのタキサンの追加効果あり

しかし.....

ER statusによるTaxanの追加効果 n(-)を含むグループは必ずしもFavors Taxanではない!



De Laurentiis M et al. JCO 2008;26:44-53

予後が悪いはずのn(+)症例を引けば恐らくFavor Taxanesにはならない!

本症例では . . .

- ・家族歴有り(母、叔母、姉が乳癌)のTNBC
- ・高グレード(HG3)、高増殖能(Ki67 30%)



Basal like phenotype乳癌(特にBRCA1関連乳癌)の可能性がある。

BRCA 1関連乳癌のタキサン抵抗性

- BRCA1 Functions as a Differential Modulator of Chemotherapy-induced Apoptosis ;Cancer Res2003
- The Role of BRCA1 in the Cellular Response to Chemotherapy;Journal of the National Cancer Institute
- Primary resistance to docetaxel-based chemotherapy in metastatic breast cancer patients correlates with a high frequency of BRCA1 mutations;Med Sci Monit;2008

→本症例ではBRCAの異常が有る可能性

BRCAの変異を有する症例はTaxanの感受性が低い

まとめ

- ①ガイドライン上、リンパ節転移陰性乳癌に対して、Taxan追加を有効とする記載がない。
- ②TACT trialではN+/N0でもTaxanの追加効果はなかった。
- ③meta-analysisの結果；
ER(-)にてnode negative症例ではTaxanの恩恵が少ない傾向。
- ④基礎研究；BRCA1抑制状態においてはタキサンの効果が得られない可能性。

以上より、我々は症例1にタキサンを追加する意義はないと考えます！！！！

最終弁論

まとめ

- ①ガイドライン上Taxan追加を有効とする記載がない
- ②TACT trialではN+/N0でもTaxanの追加効果はなかった。
- ③meta-analysisの結果；
ER(-)にてnode negative症例ではTaxanの恩恵が少ない傾向。
- ④基礎研究；BRCA1抑制状態においてはタキサンの効果が得られない可能性。

TNBCといえどもn0ならば、ACRにTaxanを加えるエビデンスは存在しない！

ジャムネットた〇たの通販じゃないんだから、
『今日、液晶テレビを買って頂いたお客様にはブルーレイをもれなく付いてきます!』
みたく、

ACRにTaxanをもれなくつけてはいけません。

もれなく付いてくるのは

しびれ、化学療法期間の延長、経済的負担です！（ブルーレイはうれしいけれど）

